作成日：2005 年 04 月 20 日
改訂日：2009 年 10 月 01 日

製品安全データシート

１．製品及び会社情報

製品名　　ＵＶダンプキーパー ＰＶ－１

会社名　　光陽化学工業株式会社
住所　　大阪市城東区森之宮２－３－５
担当部門　営業部
電話番号　06-6969-1821
ＦＡＸ番号　06-6969-1825

２．危険有害性の要約

ＧＨＳ分類

物理化学的危険性	引火性液体	区分３
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分４
	急性毒性(経皮)	分類できない
	急性毒性(吸入)	区分４
	皮膚腐食性/刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	区分１
	生殖細胞変異原生	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	区分１Ｂ
	特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	分類できない
	特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	分類できない
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境有害性・急性	区分外
	水生環境有害性・慢性	区分外

ＧＨＳラベル要素

絵表示

注意喚起語　危険

危険有害性情報
引火性液体および蒸気
飲み込むと有害
吸入すると有害
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
生殖能または胎児への悪影響のおそれ

注意書き　予防策
容器を密閉しておくこと。熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
容器を接地すること／アースをとること。
防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること
火災を発生しない工具を使用すること。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
指定された個人用保護具を使用すること。

対応
皮膚(または髪)にかかった場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと／取り除くこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと。
吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師に連絡すること
皮膚についた場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けること。
汚染した衣類は再使用する場合には洗濯すること。
暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けること。

保管
涼しい所／換気の良い場所で保管すること。
施錠して保管すること。

廃棄
内容物／容器を国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。

３．組成、成分情報

単一製品・混合物の区別　混合物

化学名

成分	化学式	CAS 番号	官報公示整理番号 化審法	官報公示整理番号 安衛法	含有量
グリコールエステル系溶剤	－	－	－	－	25～35%
グリコールエーテル系溶剤	－	－	－	－	25～35%
1,2,4-トリメチルベンゼン	$C_6H_3(CH_3)_3$	95-63-6	(3)-7	公表	25%
界面活性剤	－	－	－	－	1～10%
水	H_2O	7732-18-5	対象外	対象外	5～15%

ＰＲＴＲ法・第１種指定化学物質：
1,2,4-トリメチルベンゼン（排出・移動量の把握は H.22.4.1 から対象、号番号 296）
労働安全衛生法第 57 条の２通知対象物：1,2,4-トリメチルベンゼン（政令番号　第 404 号）

４．応急措置

吸入した場合　：被曝者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させ安静にする。
呼吸が弱かったり、止まっている場合は、衣服を緩め呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。呼吸していて嘔吐がある場合は頭を横向きにする。体を毛布等で覆い、保温して安静に保つ。応急措置を施した後、直ちに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染された衣服、靴などを速やかに脱ぎ捨てる。必要であれば切断する。
製品に触れた部分を水または微温湯で流しながら洗浄する。石鹸を使ってよく洗い落とす。外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は直ちに医師の診断を受ける。

目に入った場合：直ちに清浄な水で最低 15 分間眼を洗浄したのち、直ちに眼科医の診断を受ける。
コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄する。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。

飲み込んだ場合：水で口の中を洗浄し、直ちに医師の診断を受ける。揮発性の液体なので、無理に吐

かせない。被災者に意識がない場合、口から何も与えてはならない。
応急措置をする者の保護：保護具を着用する。

５．火災時の措置

消火剤　　：粉末、二酸化炭素、泡（耐ｱﾙｺｰﾙ泡）、乾燥砂
特定の消火方法：消火作業は可能な限り風上から行う。移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないように適切な処置をする。
容器周辺が火災のときは、容器を安全な場所に移動する。移動ができないときは、容器に注水して冷却する。
消火を行う者の保護：呼吸用保護具を着用する。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項：付近の着火源となるものを速やかに取り除く。風下の人を避難させ、漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。
作業の際は保護具を着用し、飛沫が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないように注意する。
環境に対する注意事項：廃液が河川等に排出されないように注意する。
除去方法　　：危険なくできるときは漏洩を止める。
(1)少量の場合
乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させ密閉できる容器に回収する。
(2)大量の場合
土のう等で流れを止め、安全な場所に導いてから回収する。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策　　：着衣、皮膚、粘膜に触れたり、眼に入らないように適切な保護具を着用する。
機器、設備には、静電気対策を行う。
注意事項　　：局所排気装置を使用するか、換気のよい場所で行う。
安全取扱い注意事項：周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。
容器はみだりに転倒させ、衝撃を加え、または加熱する等の乱暴な取扱いをしない。容器から出し入れするときは、こぼれないようにする。

保管
適切な保管条件　：火気厳禁。直射日光を避け、冷暗所に保管する。
風通しをよくし、蒸気が滞留しないようにする。

８．暴露防止及び保護措置

設備対策　：局所排気装置
取扱い場所の近くに洗身シャワー、手洗い、洗眼設備を設ける。
管理濃度　：設定されていない
許容濃度　：成分　1,2,4-ﾄﾘﾒﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ　　日本産業衛生学会（1984 年度版）：25ppm
ＡＣＧＩＨ　　（1987 年度版）：25ppm

保護具
呼吸器の保護具　　：防毒マスク（有機ガス用）
手の保護具　　：ゴム製保護手袋
目の保護具　　：ゴーグル型保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具：保護長靴、保護服、保護前掛け

９．物理的及び化学的性質

物理的状態
形状：液体
色　：黄色透明
臭い：エステル臭

ｐＨ：該当しない
物理的状態が変化する特定の温度／温度範囲
沸点：データなし
融点：データなし
引火点：47℃
発火点：データなし
爆発限界：データなし
蒸気圧：データなし
蒸気密度：データなし
比重：0.93（25℃）（代表値）
溶媒に対する溶解性：水に不溶
ｵｸﾀﾉｰﾙ／水分配係数 (log Pow)：データなし

１０．安定性及び反応性

安定性：通常の取扱い条件において安定である。
反応性：強酸化剤との接触を避ける。
危険有害な分解生成物：CO

１１．有害性情報

成分に関する情報
グリコールエステル系溶剤
急性毒性：　経口毒性　ラット　LD50：8.5～10.0g/kg
経皮毒性　ラビット LD50：＞5.0g/kg
グリコールエーテル系溶剤
急性毒性：（RTECS）　経口毒性　ラット　LD50：2,000mg/kg
1,2,4-トリメチルベンゼン
刺激性　：皮膚、粘膜に付着した場合、刺激ないし炎症が起こる。
吸入した場合　：有害である。
急性毒性：（RTECS）　吸入毒性　ラット　LC50：18g/m^3/4h
経口毒性　ラット　LD50：5,000mg/kg

１２．環境影響情報

成分に関する情報
グリコールエーテル系溶剤
分解性　：10mg/ｌの濃度において、28 日後の生分解性は 10%である。
魚毒性　：ヒメダカ　96 時間 LC50：4,000mg/l 以上
1,2,4-トリメチルベンゼン
分解性　：微生物等による分解性がなく、魚介類の体内において、1.濃縮性又は蓄積性がない、あるいは低い、2.高濃縮性ではないと判断された物質。(化審法既存点検)
生体影響　：ファットヘッドミノーLC50（24hrs）：7.72mg/l

１３．廃棄上の注意

残余廃棄物　：廃棄は焼却によって行い、その方法は次のいずれかによる。
(1)アフターバーナーおよびスクラッバー付きのインシナレーター（灰化炉）の中で焼却。
燃え易いので十分注意しながら点火すること。
(2)免許を所有している専門処理業者に処理を委託する。
廃棄物処理法・特別管理産業廃棄物（廃油）に該当する。
汚染容器・包装：空容器を廃棄する場合は内容物を完全に除去した後に処分する。

１４．輸送上の注意

国内法規制
下記、輸送に関する国内法規制に該当するので、各法の規定に従った容器、積載方法により輸送する。
消防法：消防法危険物　第４類第２石油類　非水溶性液体　危険等級Ⅲ

船舶安全法：危規則第３条危険物　告示別表第１　引火性液体類
航空法：施行規則第１９４条危険物　告示別表第１　引火性液体
国連分類：クラス３　等級Ⅲ
国連番号：１９９３
輸送の特定の安全対策及び条件：輸送前に容器の破損、腐食、漏れのないことを確かめる。転倒、落下、破損のないように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。火気厳禁。

１５．適用法令

消防法	：消防法危険物　第４類第２石油類　非水溶性液体　危険等級Ⅲ
安衛法　危険物	：危険物（引火性の物）
表示物質	：非該当
特化則	：非該当
有機則	：非該当
通知対象物	：1,2,4-トリメチルベンゼン
毒物及び劇物取締法	：非該当
化審法	：非該当
ＰＲＴＲ法	：1,2,4-トリメチルベンゼン（排出・移動量の把握は H.22.4.1 から対象、号番号 296） ※製品 容量 1L(0.93kg)中 1,2,4-トリメチルベンゼン 0.23kg 含有 ※製品 容量 18L(16.74 kg)中 1,2,4-トリメチルベンゼン 4.19kg 含有
船舶安全法	：危規則第３条危険物　告示別表第１　引火性液体類
航空法	：施行規則第１９４条危険物　告示別表第１　引火性液体

１６．その他の情報

記載内容の問い合わせ先：光陽化学工業株式会社　営業部
電話番号　：06-6969-1821
ＦＡＸ　　：06-6969-1825

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすべきものではありません。
また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

参考文献：成分メーカーＭＳＤＳ
労働安全衛生法ＭＳＤＳ対象物質全データ（化学工業日報社）
製品安全データシートの作成指針・改訂版（社団法人 日本化学工業協会）